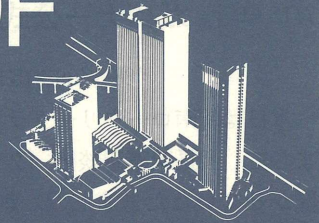


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH WEEKLY REPORT



東京新南ロータリークラブ週報

July 22, 1988 No. 88

今年度のターゲット

(ロイス・アビー '88~'89 年度 RI 会長)



ロータリーに活力を—
あなたの活力を

PUT LIFE INTO ROTARY—
YOUR LIFE

本日の予定 昭和 63 年 7 月 22 日 (第 90 回)

ビュッフェスタイル例会のため卓話はございません。

先週報告

昭和 63 年 7 月 15 日 第 89 回例会

◎第 275 地区松原 治 ガバナー公式訪問

司 会: 村川 優 会長

ロータリーソング: 「奉仕の理想」

ソングリーダー: 四分一 勝 君

ニコニコボックス紹介: 入沢 頼二 君

来 客 紹 介: 大日方 真 君

出席状況: 会員 46 名中/出席 32 名/欠席 14 名

来賓 4 名・来客 10 名 (地方 1 名・都内 9 名)

◎出席委員会報告／

当クラブの昨年度 1 年間の出席率 (メーキャップ後の修正出席率) は、88.77% でした。本年度は、93% を目標に頑張っていきましょう。

『出席規定を守って楽しいロータリー』

出席委員長

□ガバナー会長幹事懇談会 9:30~10:20

□第 2 回クラブ協議会 10:30~12:20

テーマ「会員増強とそれに付帯する諸問題」

12:30~1:30 第 89 回例会

・来賓・松原 治氏 第 275 地区ガバナー (東京城西)

・久保 友雄氏 第 275 地区幹事 (東京城西)

・白石 光正氏 第 275 地区副幹事 (東京南)

・柳川 達吉氏 千代田分区幹事 (東京芝)

・会員 30 名 出席

◎クラブ協議会内容

沖副会長がフォーラムリーダーとなり、1. 会員増強、2. ロータリー情報、3. 親睦活動 の三点に的を絞り、各々について田中委員長、青野副委員長、岩上委員長より本年度委員会活動計画の内容を発表。更に各々について、中野会員選考委員長、佐藤次期会長、宮本プログラム委員長より補足及び意見が述べられた。

田辺ガバナーノミニ、松原ガバナー久保地区幹事より各々感想が述べられ 12 時 20 分、村川会長の謝辞と結びの言葉により閉会した。



7/15 第 89 回例会会場にて、左より保科幹事、久保友雄、村川会長、松原ガバナー、白石光正、柳川達吉の各氏

ニコニコボックス

(順不同・敬称略)

田辺 賢三 松原ガバナーの公式訪問を頂いて
芦部 政道 青野さん、勝山さん、会社で大変お世話
になっている事を知りました。有難うございます。

本 日 (7/15) 合計 2 件 ¥ 15,000
それぞれ、多額のご寄附を頂きました。有難うござい
ます。

◎ビジター (敬称略)

福井 博雄 / 神戸 R.C., 上村 信 / 東京多摩 R.C., 柳
田 征史 / 東京目黒 R.C., 服部 靖夫 / 東京銀座 R.C.,
平野 熙朗 / 東京日本橋東 R.C., 浅野 五郎・窪山善
右エ門・鈴木 治己・H. Schmit・西野嘉一郎 / 東京南

7/15 卓話 ガバナー公式訪問に伴う卓話

'88~'89 275 地区ガバナー 松原 治氏

本日は新南ロータリークラブに公式訪問させていただきまして、会長幹事懇談会、クラブ協議会を通じ、お話をお聞かせていただきました。創立以来まだ1年9ヶ月しか経っていませんが初代会長をはじめ、皆様方の熱意が実りまして、大変行き届いたクラブ運営がなされ、クラブ活動計画につきましても、具体的な数字が盛り込まれ、歴史のあるクラブに見劣りしない、充実した状況にあり、感服しました。ただ出席率につきましては不満の点がございます。地区の標準出席率につきましては、93%を考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

公式訪問に於ては、RI 会長のテーマと、RI の最近の状況について皆様にお話するよう義務づけられていますので、この点について今日はお話をしたいと思います。

今年度の RI テーマは「ロータリーに活力を——あなたの活力を」でございます。アビー会長については、ロータリーの友7月号をご覧いただきたいと思いますが、非常に誠実で堅実な方です。アビー会長は1人1人のロータリマンが行動を起すことを求めておられます。世界各国の通弊として、20%のロータリマン80%の仕事をし、残りの80%の人が20%の仕事しかしていない。80%の人にやる気を起させたい。一言言えば建前と本音とを限りなく近づけることが、RI 会長の要請に沿うことだと考える次第です。

アビー会長より12の要請課題が参っております。「ガバナー月信」で7月から4ヵ月にわたり、3つの項目ずつ解説し、徹底するよう要請されていますが、7月1日の「ガバナー月信」に

1. 奉仕活動に参加する機会を作る。
2. 例会の構成と内容のマンネリ化を打破する。
3. 情報集会を開く。

の3点を掲載してありますが、クラブがスムーズで活気を呈し、例会の魅力があり、各委員会が、具体的な目標をかかげ、そしてその達成と実践におつとめいただきたいと思っています。

5/21~25迄、第29回目の国際ロータリー会議がフィラデルフィアで開かれました。私はその前日エバンストンに行き、新しいロータリー本部を見てまいりました。17階建てで、シカゴの郊外では最も高い建物だそうで、立派なビルでした。その後、ボール・ハリスのお墓に行ってみました。右横にハリスの亡くなる2年前に亡くなったシルベスター・シールのお墓がありました。40年間、共にロータリーに尽した親友の横に墓を作るようにとの遺言で、内助の巧の大きかったハリスの奥さんのお墓は、ハリスより前に亡くなった為、別の場所にあるようで、感慨が

深いものでありました。

ボール・ハリスは、ロータリーの他のクラブとの違いは、奉仕の理想を追求する熱意と激しさと強さにある、と言っています。ロータリーでは会員増強は、最大の奉仕とされています。南クラブが新南クラブのような立派なクラブを作ったことは、最大の奉仕だと思います。

ところで、1911年の国際大会で、非公式ではありますが、ロータリークラブのモットーを「超我の奉仕」と「最も多く奉仕する者が最も多く報われる」とにすることが決定され、昨年迄引続いてきましたが、昨年のRIの理事会で、「超我の奉仕」をプリンシパルモットーとすることが決められ、女性会員の問題とあわせて規定審議会にかけられることになっています。

奉仕とは何ぞや、ということで色々議論されていますが、私は、「自分が恵まれているという認識のもとに、他人に対する思いやりを持ち、他人に少しでも尽そう」ということが奉仕の原点ではないかと思います。

R.I 創立80周年を目差し、世界からポリオをなくそうということで始まりましたポリオ・プラスキャンペーンは、2年目を終りフィラデルフィア大会で、中間結果が発表されました。世界中で、1億2千万ドル集めることが目標でしたが、2億2千万ドルが集められました。但し各国ともいわば先日付の小切手を出したようなものであり、日本は現在21億円を達成していますが、3年後迄に40億円を達成するという文書を出しています。現在迄に63ヶ国で4億人の子供に接種され、7,400万ドルが支出されています。その結果、ポリオは30~50%減っており、70%以上減ると自然にポリオはなくなるそうですが、世界保健機構より2005年を待たず2000年でポリオを撲滅でそうであると公式アナウンスがあり、熱気あふれる国際大会でありました。

又、ケラー会長は「平和探求を時代の至上命令」と考え平和フォーラムをロータリーの主催で、10ヶ国で開催することを決めています。日本では10月7日、8日、広島で「広島の心を世界へ」というテーマで開催される予定です。又、R.Iの理事会で「非ロータリー国(ソ連、東欧、中国)との交流に努力することを決めています。R.Iは、国際奉仕の分野に於て非常に積極的になっていることを認識願いたいと思います。(文責・会報委員長)

◎次週予定 昭和63年7月29日(第91回)

卓話「フッソと私」

(イニシェーション スピーチ)

笹倉 誠 君/当クラブ会員

日本ペンウオルト(株)代表取締役社長

受付会計/芦部・山下 来客紹介/田中・山田

ソングリーダー/福田 ニコニコボックス紹介/宮本・山本
各担当の会員の方は、11時50分迄にご出席願います。

会長=村川 優 副会長=沖 宏之 幹事=保科 正 会報=吉田用親

東京新南ロータリークラブ